

体験  
すべて  
無料

【プログラム】

体験・ワークショップ

午後3時00分～5時00分

- ① 弓矢体験
- ② 菓細工体験
- ③ 和太鼓体験
- ④ 雅な遊び体験
- ⑤ 板額ワークショップ
- ⑥ 衣裳体験
- ⑦ フォトスポット (写真撮影コーナー)

午後3時より参加受付。  
満席の場合お待ちいただくことがあります。

開宴の儀

午後4時20分～5時00分

- ・板額太鼓保存会の演奏
- ・主催者あいさつ
- ・史跡解説
- ・中条小藤会の演舞
- ・よさこい中条和組の演舞
- ・中央市舞踊部「板額会」の演舞
- ・板額弓人隊演武

演劇「板額御前物語」

午後5時00分～6時30分

鎌倉時代の歴史書にも記録されている「板額御前」の生涯を、演劇でご紹介します。

館内に設置! 当日入館無料!

- ⑥ 衣裳体験
- ⑦ フォトスポット (写真撮影コーナー)

奥山荘  
歴史館



送迎バス乗降場

「農家のキッチンカー  
クミンクミン」  
「NANGOKU」  
が出店します!

会場案内図 GUIDE MAP



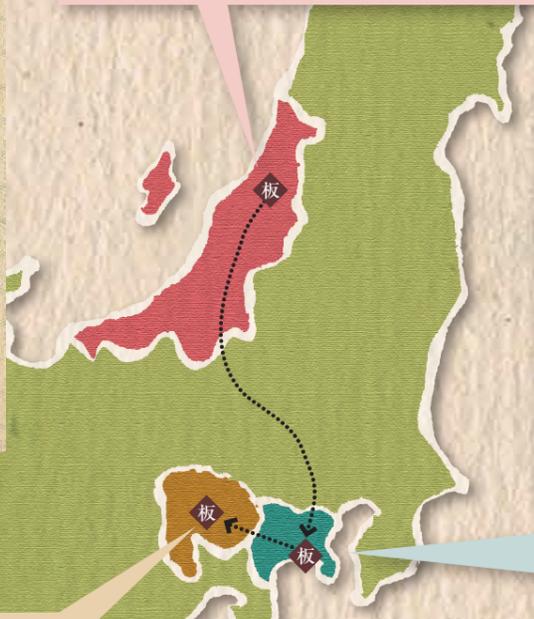
板額御前の生涯

板額御前は今から八百年以上前に、奥山荘(新潟県胎内市)で生まれました。  
平清盛の一族が「平家」にあらねば人にあらず」と隆盛を極めた時代に、平氏の流れを汲む家の姫として何不自由なく健やかに育ちました。  
しかし、源氏と平氏の間で争いが起こり、平家が敗れると、板額も反乱軍として鳥坂城に立てこもる事になりました。  
板額も「矢で奮闘し百発百中の弓の名手」と讃えられるほどの活躍で、奥山荘の人々を守ろうと、先頭に立って戦いましたが、腿を射抜かれ、捕らわれの身となりました。  
生け捕りにされた板額は評判となり「それほどの勇婦であればぜひ見てみたい」と望む將軍「源頼家」の前に引き出されました。  
その際に全く臆した様子がなく、居並ぶ幕府の宿将たちを驚かせました。  
その板額の姿に深く感銘を受けた浅利与一は、將軍に願い出て彼女を妻として迎えることを許されました。  
その後は嫁ぎ先の甲斐国(山梨県)笛吹市・中央市(で)子を授かり、晩年を幸せに過ごしたと伝えられています。

奥山荘

越後国  
鳥坂城

板額御前が生まれ育った地「奥山荘」は現在の新潟県胎内市を拠点に「城氏」という大豪族によって開発された荘園です。この城一族の支配は、山形県から、会津地方にまで及び、北陸の中心地として大変栄えていました。  
板額御前奮戦の地「鳥坂城」は、胎内市で「日本一小さな山脈」として知られる櫛形山脈の白鳥山に、砦の跡地が残されています。



「芳年武者天類 板額女」  
月岡芳年作 1885年(明治18年)

相模国鎌倉幕府御所

夫で弓の名手「浅利与一」との出会いは鎌倉の幕府御所でした。「女性の身で戦場の前線に立ち、弓を放てば百発百中で絶世の美女と称えられた。自らも敵の矢に傷つき、捕らえられ、時の最高権力者の前に引き出され、敵方の有力武将の求婚を受けた。」  
これは物語や伝承の類ではなく、鎌倉幕府により編纂された公式の歴史書「吾妻鏡」に記されたものです。  
しかし、敗者の一族であることなどから、不名誉な説が流布されるなど、近年まで歴史の表舞台に上がる機会に恵まれませんでした。

甲斐国(山梨県)  
笛吹市中央市

板額御前ゆかりの史跡や墓所が遺る山梨県笛吹市と胎内市は友好都市の盟約で結ばれています。  
また、浅利与一のふるさと山梨県中央市で開催される「中央市ふるさと祭り」には「板額会」がゲスト参加し、「板額の宴」には中央市舞踊部「板額会」をお迎えし親交を深めてきました。

スタンプラリー開催  
ワークショップに参加するとスタンプが貰えます!スタンプを3つ貯めると、ガチャガチャを回して、景品と交換ができます!

●会場内では、運営スタッフや取材メディアによる撮影を行います。お客様が映り込む可能性がございます。あらかじめご承知おきください。